

F SPORT PARTS (TRD)

MS344-24001/2/3

サイドスカート

取付・取扱要領書

この度はF SPORT PARTS(TRD)サイドスカートをお買い上げ頂きありがとうございます。
 本商品を正しくお使い頂く為に、裏面の注意書と下記をよくお読みになった上で装着し、安全にご使用頂くよう、
 お願い致します。なお本書は必ずお客様にお渡しください。

★ 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付は車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合

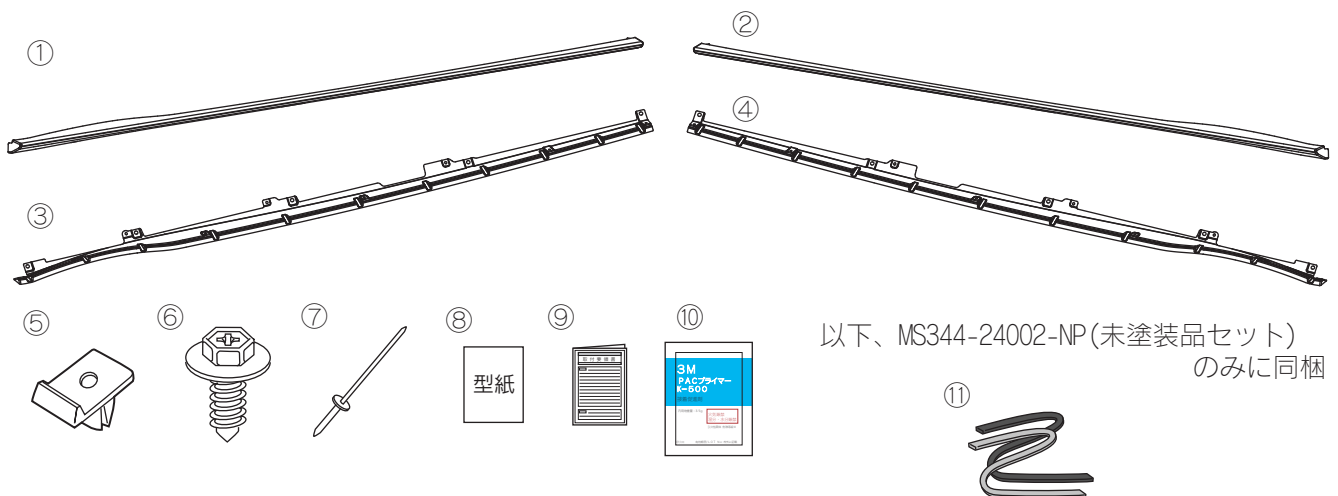
品 番	塗 装 色	適 合 車 種	型 式	年 式	備 考
MS344-24001-A1	杓杓ノグァガラスレク(083)	RC	GSC10 AVC10	'14.9 ~	
MS344-24001-C0	ブラック (212)				
MS344-24001-C2	ゲラファイトブラックガラスレク (223)				
MS344-24002-NP	未塗装品 (プライマー処理品)				
MS344-24003	共通品 (212)				

■ 構成部品

	部 品 名	品 番	数 量	備 考
①	サイドスカート RH		1	
②	サイドスカート LH		1	
③	インナーピース RH		1	
④	インナーピース LH		1	
⑤	グロメット		10	φ6用
⑥	タッピング		10	6×16 ワッシャー付
⑦	リベット		18	φ4用 黒
⑧	型紙		1	A3シール
⑨	取付・取扱要領書		1	本書は大切に保管してください。
⑩	PACプライマー		1	K-500

以下、MS344-24002-NP (未塗装品セット) のみに同梱

	部 品 名	品 番	数 量	備 考
⑪	モール		各2	黒/グレー L=2000mm



■取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所での作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
-  **警告** エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意してください。
-  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
-  **警告** 取付けの際は、指定トルクに従って各タッピングスクリューを十分に締め付けてください。取付け時に緩みがあると徐々に緩みが大きくなり、脱落等により重大な事故、故障の原因となります。
-  **警告** 取付け初期は、タッピングスクリューが緩みやすいので、数キロ走行後には必ず増し締めを行ってください。
-  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用を中止し、整備工場にて点検を受けて下さい。
-  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、レクサス販売店にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
-  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。
-  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
-  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ずレクサス販売店で実施してください。
-  **注意** 本商品の取付の際は本書を良くお読み頂き、注意・警告事項を守って作業を行ってください。
-  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
-  **注意** 未塗装品セット (MS344-24002-NP) は未塗装の為、車両の外板色に合わせた塗装が必要になります。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定し、70℃以下で乾燥させてください。
-  **注意** 未塗装品を塗装前に脱脂する場合、IPA※又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフ及びシンナーは使用しないでください。
-  **注意** 焼付け塗装の際に、乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。
-  **注意** 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
-  **注意** 車両部品の取外しに際し、タッピングスクリューの紛失や混入が無いように、部品毎に整理し、復元する際、間違えないよう配慮してください。
-  **注意** 車両部品の脱着および車両へのサイドスカート取付け時の傷付き防止のため、作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。
また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
-  **注意** 両面テープの接着力最大限に発揮させる為貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。
-  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
-  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。
上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

※IPA=イソプロピルアルコール

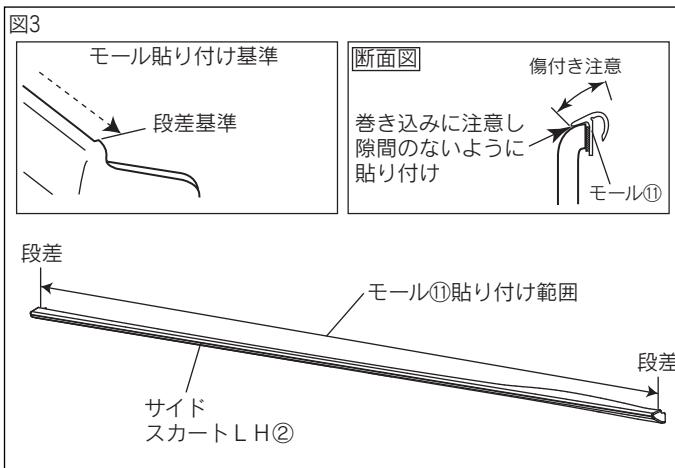
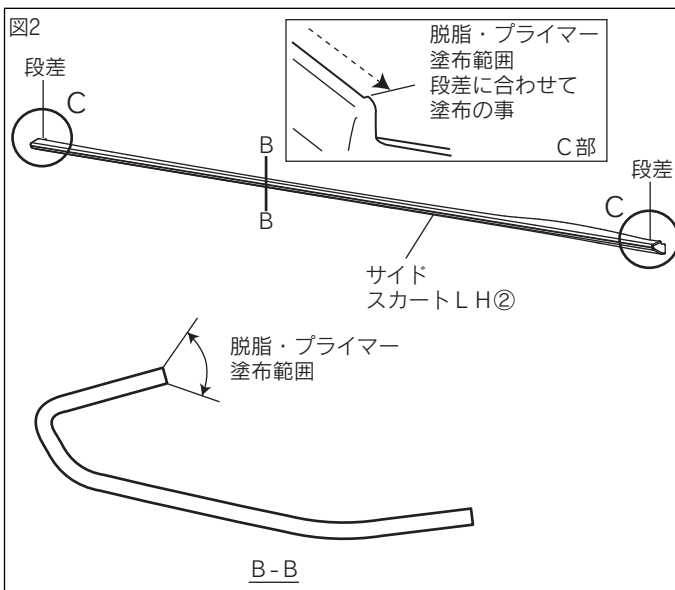
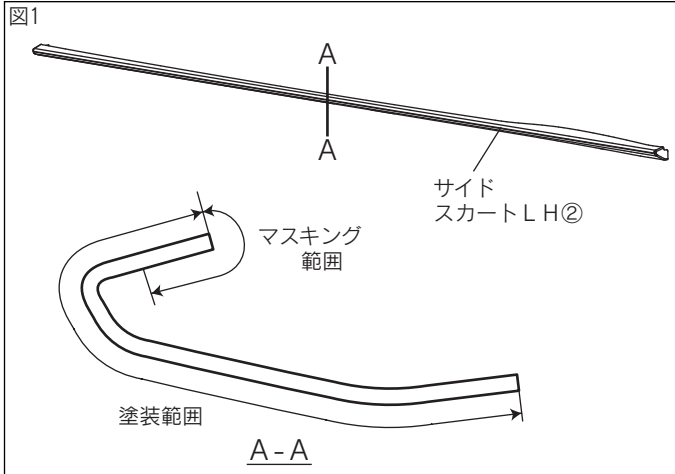
■本商品は、3年・60,000Kmの保証を実施致します。(3年または60,000Km走行時点のいずれか早い方まで)

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

■不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ、早急にご連絡お願い致します。

■未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品 (MS344-24002-NP) の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□サイドスカートの塗装

1. 図1のようにサイドスカート LH②を塗装する。

△注意：脱脂をする場合は、イソプロピルアルコール（以下「IPA」という）又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。サーフェーサーが溶ける恐れがあります。

△注意：モール貼り付け面、両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

△注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定してください。

□モールの貼付け

1. 図2のようにモール貼り付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向にふいて脱脂し、PACプライマーK-500⑩を塗布する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残し、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

△注意：PACプライマーK-500⑩は再度使いますので、二つ折りにし揮発しないようにしてください。

👉 アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。

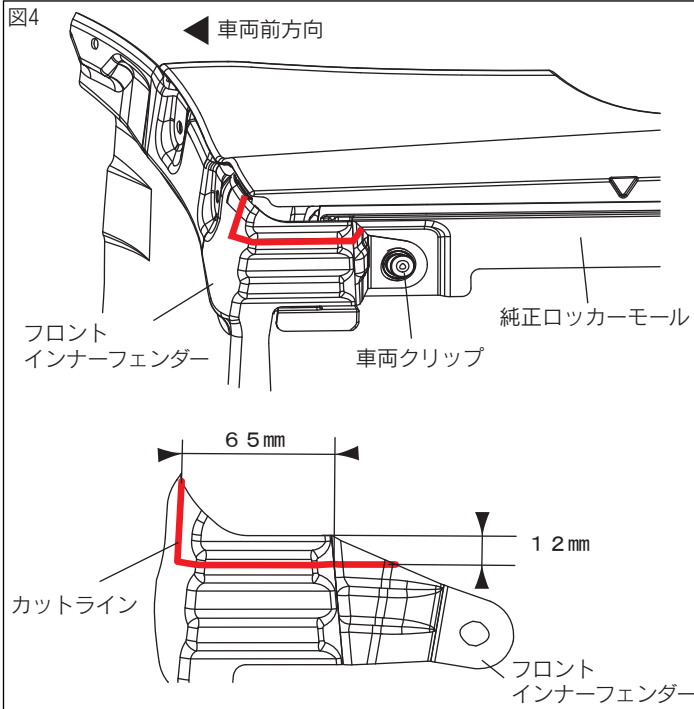
2. 図3のようにサイドスカート LH②に、モール⑪の両面テープの離型紙を剥がしながら貼り付け、圧着する。

{49N (5kgf) 以上}

モールは長めに設定されているので、長さ合わせてハサミ等で切り落とす。

👉 アドバイス：モール⑪は、二色同梱されています。塗装色に合わせて、モール色を選択し貼り付けてください。

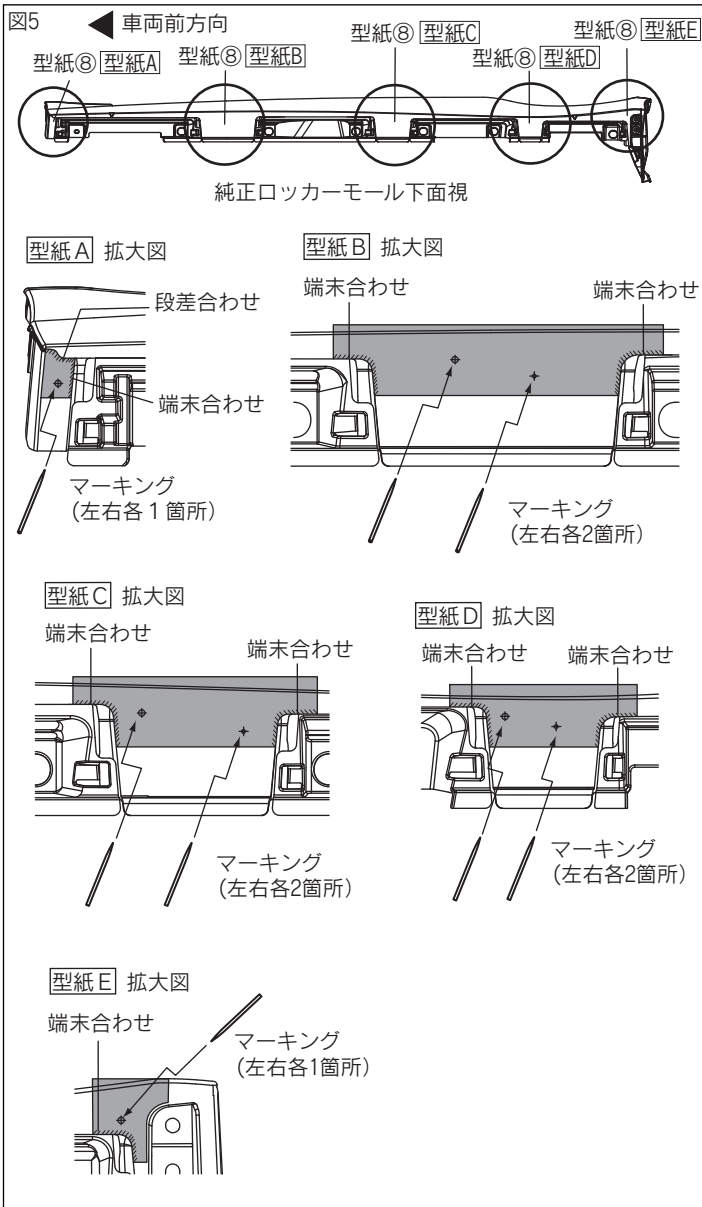
△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。



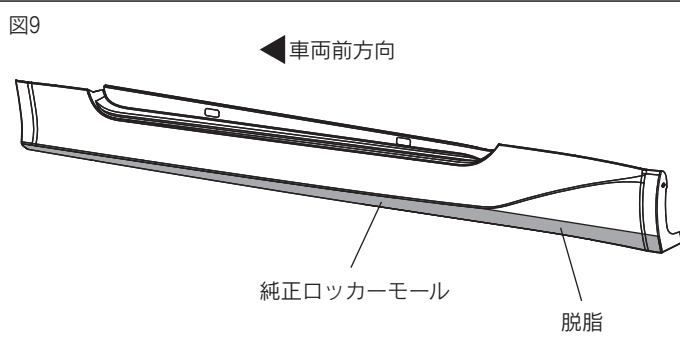
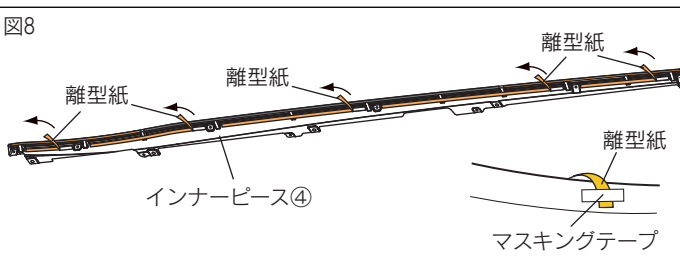
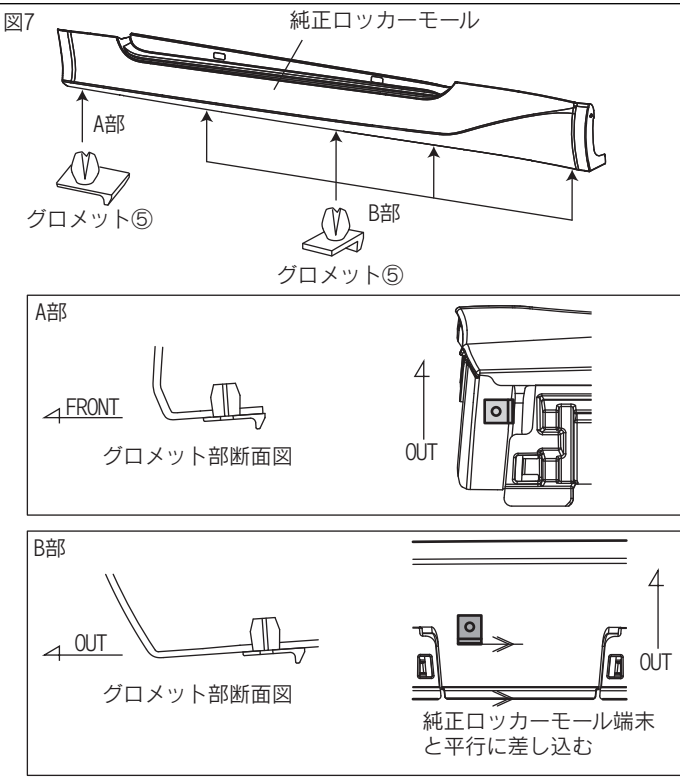
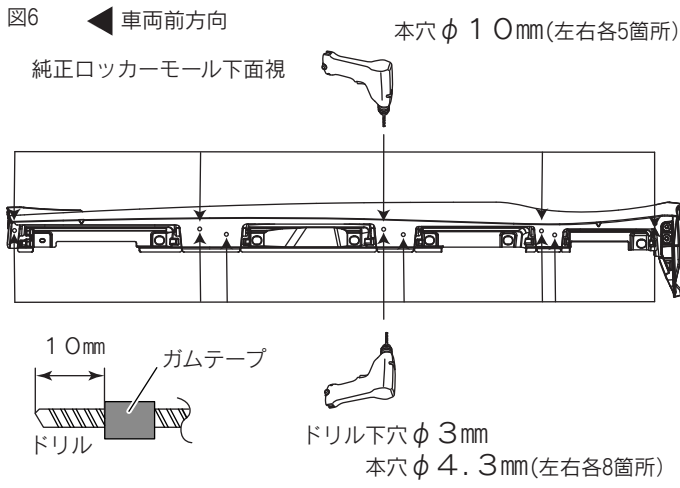
※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□取付準備

1. 純正ロッカーモールとフロントインナーフェンダーを固定している車両クリップを取り外し、図4のようにフロントインナーフェンダーの一部を切り取り、純正ロッカーモールへ取り付けて下さい。(左右各1箇所)



2. 型紙⑧から型紙A～EのLH側を台紙から剥がし、図5のように純正ロッカーモールの下面に貼り付け、マーキングする。(左右各8箇所)



※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

3. $\phi 3\text{mm}$ 、 $\phi 4.3\text{mm}$ 、 $\phi 10\text{mm}$ のドリルにガムテープを巻き付け、マーキング位置に $\phi 3\text{mm}$ のドリルで下穴をあけ、 $\phi 4.3$ のドリルで本穴を開ける。
(左右各8箇所)

4. 図6のように型紙の指示に従って、 $\phi 10\text{mm}$ のドリルで本穴をあけ、穴のバリを取り除く。
(左右各5箇所)

△ アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

△ 注意：作業時は保護メガネを着用してください。

△ 注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取り除いてください。

5. 図7のように車両ロッカーモール下面の $\phi 10\text{mm}$ に開けた穴にグロメット⑤を差し込む向きに注意しながら差し込みます。
(左右各5箇所)

△ アドバイス：A部のグロメット⑤を正しい向きに取付けて下さい。向きが正しくないと、製品が取り付けられません。

6. 図8のようにインナーピースLH④の両面テープの離型紙を、矢印の向きに約40mm剥がし、マスキングテープ等で表側に貼り付ける。
(左右各5箇所)

7. 図9のように純正ロッカーモールのインナーピースLH④取付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂する。

△ 警告：ボディコーティングが施されている場合は、塗装にキズをつけないよう、コンパウンド等で除去した上で、必ず脱脂を行ってください。

△ 注意：脱脂を行う際はIPA又はホワイトガソリンを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

図10

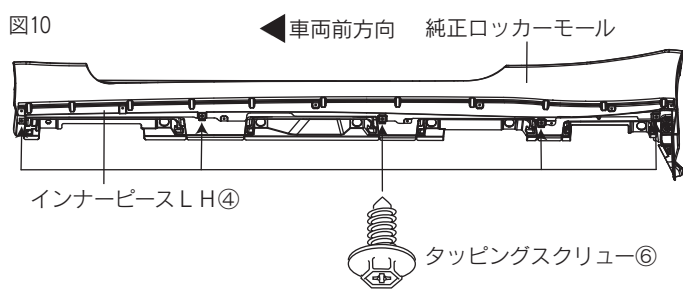


図11

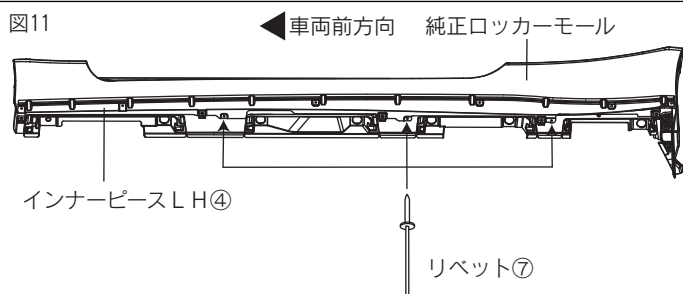


図12

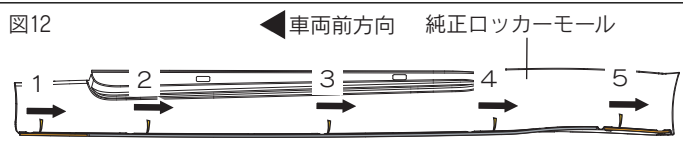


図13

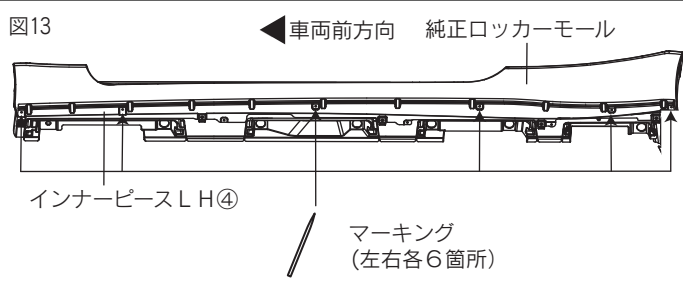


図14

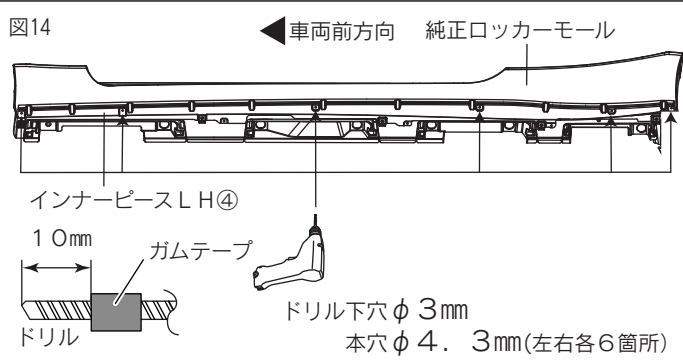
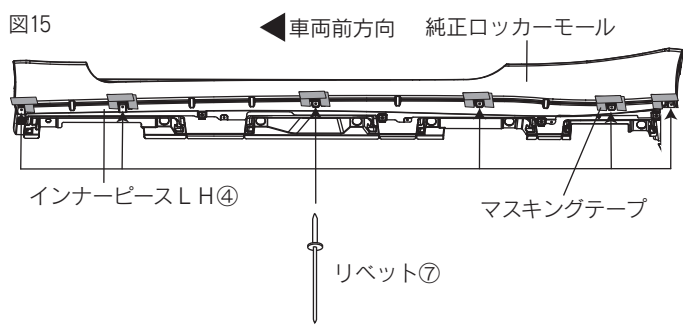


図15



※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□取付要領

- 図10のようにインナーピースLH④を純正ロッカーモールに合わせ、タッピングスクリュー⑥を取付け、仮締めする。
(左右各5箇所)
- 図11のようにインナーピースLH④をリベット⑦で固定する。
(左右各3箇所)
- 図12のように両面テープの離型紙を番号順に剥がしながら貼り付け圧着する。
(左右各5箇所)

{49N (5kgf) 以上}

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

△注意：両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にしてください。

△注意：両面テープの離型紙を図12で指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

△警告：両面テープは圧着ムラのない様に十分に圧着して下さい。
圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

△注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

- 図13のようにインナーピースLH④の穴中心を基準にし、純正ロッカーモールへマーキングする。
(左右各6箇所)
 - 図14のようにφ3mm、φ4.3mmのドリルの先端にストッパーになるようガムテープを巻き付け、φ3mmのドリルを使用して下面のマーキング位置に下穴をあける。
(左右各6箇所)
 - 図14のように下穴にφ4.3mmのドリルで本穴をあけ、穴のバリを取り除く。
(左右各6箇所)
 - 図15のようにリベット取り付け部周辺の純正ロッカーモール及びインナーピースLH④をマスキングテープ等でマスキングし、純正ロッカーモールとインナーピースLH④をリベット⑦で固定する。
(左右各6箇所)
- △注意：マスキングをせずにリベットの取り付けを行うと、純正ロッカーモール及びインナーピースを傷付ける可能性があります。
- マスキングを剥がし、図10で仮締めをしていたタッピングスクリュー⑥を取り外す。
(左右各5箇所)

図16

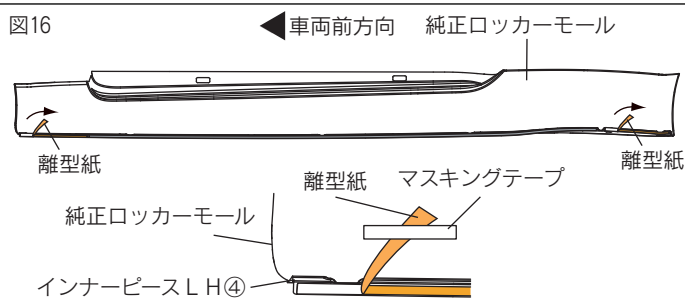


図17

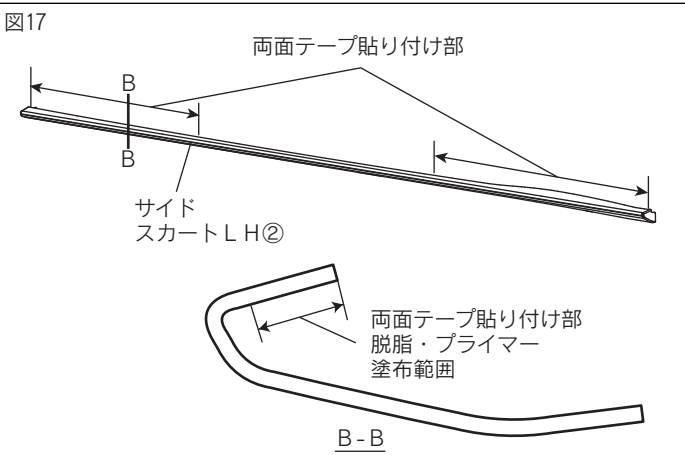


図18

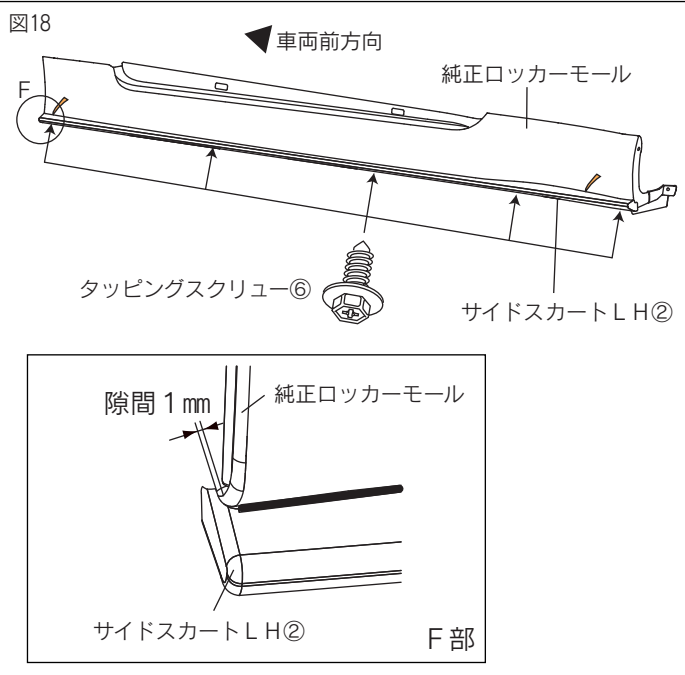
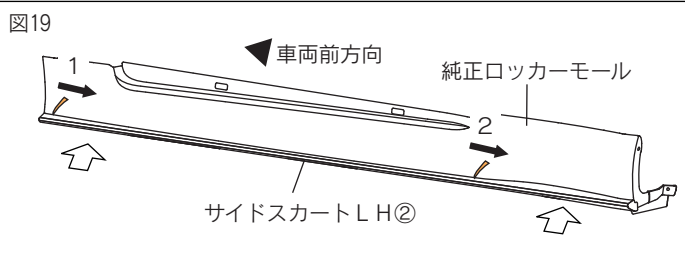


図19



※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

9. 図16のようにインナーピースLH④の両面テープの離型紙を矢印の向きに約30mm剥がし、マスキングテープ等で純正ロッカーモールに貼り付ける。(左右各2箇所)

10. 図17のように両面テープ貼り付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂し、PACプライマー-K-500⑩を塗布する。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残し、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。

11. 図18のようにサイドスカートLH②を純正ロッカーモールに合わせ、F部を参考に純正ロッカーモールとサイドスカート②との隙間を1mm空け、タッピングスクリュー⑥で仮締めする。(左右各5箇所)

12. 図19の純正ロッカーモールとサイドスカートLH②に隙間が開かないように押し付け、両面テープの離型紙を番号順に剥がしながら貼り付け圧着する。**{49N (5kgf) 以上}**

⚠注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

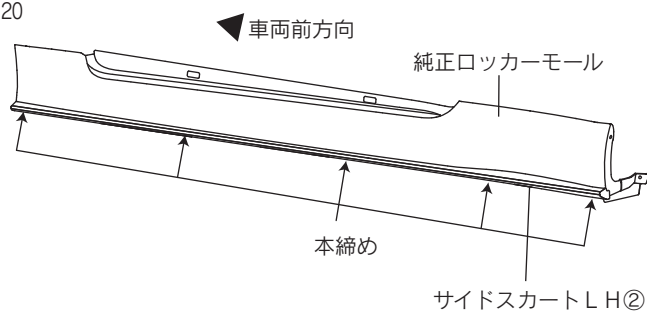
⚠注意：両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にしてください。

⚠注意：両面テープの離型紙を図14で指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

⚠警告：両面テープは圧着ムラのない様に十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

⚠注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

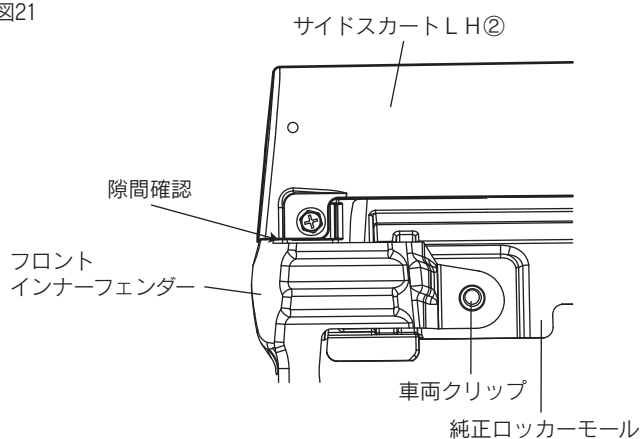
図20



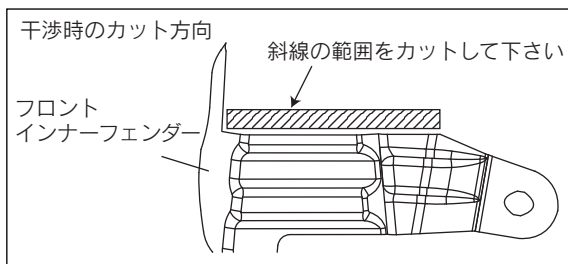
※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

13. 図20のように仮締めしておいたタッピングスクリー⑥を本締める。
(左右各5箇所)

図21



14. 図21のようにフロントインナーフェンダーとサイドスカートLH②、インナーピース④、グロメット⑤が干渉していない事を確認して下さい。
干渉している場合は車両クリップを取り外し、干渉しないようフロントインナーフェンダーをカットして下さい。
(左右各1箇所)



■取付完了後の点検・注意事項

1. サイドスカートがタッピングスクリーにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. サイドスカート及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 製品の全周に渡り、浮き、剥がれの無い事を確認する。